

力を合わせて“東益津C・S”を推進しよう

「第1回C・S協議会」：5年目の取り組み

5月29日「第1回C・S協議会」が開催され、5年目を迎える「東益津C・S」の活動方針が承認されました。



中学校体育でのパソコンを駆使した「見方・考え方を鍛える」学習、小学校低学年の落ち着いた雰囲気での学習、高学年の互いに考えを深め合う学習等々を参観させて頂き、「学校経営方針」の確かな定着ぶりを確認することができました。

『やってみよう』：小・中学校の“つながり”

5月に実施された小学校運動会・中学校体育祭のスローガンは、“力をあわせて”・“絆を深めて”と「キーワード」がつながっていました。『やってみよう』の精神が脈々と流れています。



呼吸を合わせ心を一つにして長縄を跳び続ける東中生。ペアの1年生の玉入れを丸く囲んで応援する6年生。勝ち負けではなく『なにをどう工夫して協力したか』を伝える結果発表。運動場に元気澆刺とした熱気と和やかな空気が満ちていました。

強風にあおられるテントを安全のため撤収することになった時、観客の大人が力を合わせて作業する姿にも感動しました。

◎ 「東益津チャレンジ」を応援しよう！

高草山に繁茂する竹を使って、「竹行灯（たけあんどん）」を作り、地域に展示して皆さんに楽しんで頂こうと、「東益津チャレンジ」児童・生徒が取り組みをスタートしました。

さっそく竹の切り出し作業に協力をお願いしたところ、方ノ上美農里のメンバー8人が応援に来てくれました。こうした作業はお手のもので、見事に力を合わせて切り出してくれました。



この後は、石脇区長の鈴木さんのご指導で行灯を作り、各自のお気に入りの絵を描き、完成品を展示します。出来上がった作品をどこでご覧頂けるか、お楽しみに！！

「見晴らし公園」にハイキング

竹を切り出してくれた「方ノ上美農里」の皆さんが、手作りで造った『見晴らし公園』を目指して、ハイキングを楽しみました。

素晴らしい眺めを楽しみ、設置された双眼鏡で「富士山牧ノ原空港」の飛行機まで見ることができました。

さわやかな風に吹かれ緑あふれる自然の中で、みんなで一緒にお弁当を食べ、おやつを互いに分け合い、心安らぐ楽しい時間を過ごしました。方ノ上を好きになってくれたかな？

竹林で大きな竹を見上げ、切り出す大変さを分かってくれたかな？ 多くの人の応援が子どもたちに伝わり、心のパワーになることを祈っています。

